

トライアル利用規約

第1条（総則）

1. 本規約は、株式会社ObotAI（以下「当社」という。）が提供する「Obot AI Minutzトライアル」（以下「本サービス」という。）の利用に関し、当社と本サービス利用申込者（以下「ユーザー」という。）との間の契約関係を定めるものです。本サービスを利用される場合には、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約に同意していただく必要があります。
2. 当社は本規約に基づき、ユーザーに本サービスの利用を許諾します。

第2条（本規約の適用）

1. 本規約は、本サービスに関する当社とユーザーとの間の一切の關係に適用されるものとします。

第3条（利用契約の成立等）

1. 本サービスに関する当社とユーザーとの間の利用契約は、ユーザーが本規約を確認の上理解し、適用されることを承諾することを本サービス提供の条件とし、ユーザーから本サービスの利用申込みを受けて当社における利用料金の入金確認後、当社がID及びパスワードを発行し、ユーザーが当該ID及びパスワードを利用して本サービスにログインした時点で成立するものとする。なお、ユーザーによる当該ログインにて、ユーザーが本規約を確認の上理解し、適用されることを承諾したものとみなします。
2. 当社は、以下の各号に該当する事由がある場合には、ユーザーにID及びパスワードを発行しないことができるものとします。
 - (1) 登録情報に虚偽があることが判明した場合
 - (2) 当該利用者に関して過去に本規約に違反した事実がある場合
 - (3) その他、当社が会員登録を不適切と判断する事項がある場合

第4条（利用期間）

1. トライアルの利用期間
本サービスの利用期間は、3カ月間とします。なお当該期間中におけるお客様からの本契約の解約あるいは一部解約はできません。

第5条（ID及びパスワードの管理）

1. ユーザーは、当社が発行したID及びパスワードを善良なる管理者の注意をもって管理しなければならないものとします。

2. ユーザーは、ID及びパスワードにつき、第三者への利用、開示、貸与、譲渡、名義変更、売買及び質入等をしてはならないものとします。
3. 利用者によるID及びパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は利用者が負うものとし、当社は一切責任を負わないものとします。

第6条（データベースについて）

1. トライアルのデータベースについて
 - (1) ユーザーは、本サービスのデータベース容量に当社所定の上限があることを予め了承するものとします。
 - (2) ユーザーは、本サービスのデータベースに、以下の各号のいずれかに該当する情報を入力してはならないものとし、当社はこれを発見した場合にはいつでもこれを削除することができるものとします。
 - (a) コンピュータウィルス等、有害なプログラム
 - (b) 当社又は第三者の名誉もしくは信用を毀損する情報
 - (c) 法令、公序良俗に違反する情報、または、そのおそれのある情報
 - (d) その他、当社が不適切と判断する情報
3. ユーザーは、自らが準備したデータベースの内容について責任を負い、当該データベースの内容に起因するものを含め、本サービスの利用に関してユーザーに損害が発生し、またはユーザーと第三者との間で紛争が生じた場合であっても、当社は責任を負わないものとします。

第7条（会話ログ等の保持期間）

1. トライアルの会話ログ等の保持期間

当社は、本サービスの利用により発生した会話ログ、入力データその他の収集データ等（以下「会話ログ等」という）を、30日間保持するよう努めるものとします。

ただし、当社は当該会話ログ等の保存を保証するものではありません。
2. ユーザーは、利用契約終了後は、本サービスの会話ログ等にアクセスできなくなることをあらかじめ了解し、それによりユーザーに何らかの損害が発生しても当社が責任を負わないことを承諾します。

第8条（利用料金）

料金等の具体的な金額及び算定方法は当社が別途定める、「ObotAI Minutesトライアル申込書」によるものとします。

第9条（利用料金の支払義務）

1. 利用者は、本サービスの利用に関し、利用契約が成立した日から起算して利用契約の終了日までの期間について、当社が別途定める「料金表」に定める利用料（消費税別）を当社の予め定める方法により支払わなければならないものとします。ただし、

本サービスの利用開始日が属する月に限り月額料金を日割計算方法によって算出するものとします。なお、利用料の支払に必要な振込手数料その他の費用は、ユーザーの負担とします。

2. 当社は、本サービスの内容に大幅な変更があった場合、または、利用料金が経済的事項の変更に照らして著しく不相当となった場合等には、利用料金を改定することができるものとします。

第10条（本サービス等の一時的な中断）

- 1 本サービスは、以下のいずれかの事由が生じた場合には、ユーザーに事前に通知することなく、一時的に本サービスを中断することがあります。
 - (1) 本サービス用設備等の保守を定期的にはまたは緊急に行う場合。
 - (2) 本サービスに著しい負荷や障害が与えられることによって正常なサービスを提供することが困難であると判断した場合。
 - (3) 本サービスを提供することにより、利用者あるいは第三者が著しい損害を受ける可能性があるとして判断した場合。
 - (4) 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合。
 - (5) 電気通信事業者、または国外の電気通信事業者が電気通信ソフトウェアおよびサービスの提供を中止および停止することにより本サービスの提供を行うことが困難になった場合。
 - (6) 地震、噴火、洪水、津波等の天災により本サービスの提供ができなくなった場合。
 - (7) 戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供ができなくなった場合。
 - (8) その他、運用上または技術上本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合。
2. 当社は前項各号の規定により本サービスの提供を停止する場合は、事前にその旨をユーザーに通知するものとします。ただし、緊急を要する場合、やむをえない場合は、この限りではありません。
3. 当社は、第1項各号のいずれか、またはその他の事由により本サービスの提供の遅延または中断等が発生したとしても、これに起因する利用者または第三者が被った損害について、本規約で特に定める場合を除き一切責任を負わないものとします。

第11条（個人情報の取扱い）

1. 当社は、ユーザーが、登録した登録事項及びその後に当社に届け出た事項その他会員等に関する個人情報（以下「本個人情報」といいます。）を、当社が別途定める個人情報保護方針に従って適切に取り扱うものとし、ユーザーは、個人情報保護方針に同意の上で、本サービスをご利用いただくものとします。

第12条（不保証及び損害賠償）

1. 本サービスは、当社が現在あるがままの状態を提供しており、ユーザーが予定している利用目的への適合性を保証するものではないものとします。
2. 当社は本サービスについてプログラムのバグ等を原則補修するものとします。ただし、全てのプログラムのバグ補修、改良等の実施を行う保証、責任を負うものではなく、対応の決定、対応時期等については当社の判断にて行われるものとします。
3. 当社は、本サービスを通じて発生する会話内容の精度を高度に保てるように努めますが、完全な正確性はこれを保証しないものとし、万一、本サービスを通じて発生した会話の内容が不適切であり、これに起因して利用者及びその他の第三者に損害が発生した場合といえども、当社はいかなる損害についても賠償責任を負わないものとします。
4. 本サービスに関し、当社に損害賠償責任が生じた場合の上限は、ユーザーに損害が発生した月に係る利用料の1か月分相当額とします。ただし、不法行為、契約その他いかなる法的根拠による場合であっても、当社は、利用者その他の第三者に対し、本サービスおよび本サービスを利用したこと、または利用しなかったことにより発生した営業価値・営業利益の損失、業務の停止、コンピュータの故障による損害、その他あらゆる商業的損害を含め一切の間接的、偶発的、特殊的、付随的、結果的または懲罰的損害について責任を負わないものとします。また、当社がそのような損害発生の可能性について事前に知らされていた場合、及び直接損害の発生が当社の責めに帰すべき事由によらない場合も同様とします。
5. ユーザーが本サービスの利用を通じて、第三者に対して損害を与えた場合、当該利用者は自己の費用負担と責任において当該損害を賠償するものとし、当社に対しいかなる補償・補填も請求しえないものとします。
6. 本サービスの利用を通じて、ユーザーと第三者との間で紛争が生じた場合、ユーザーの責任において当該紛争を解決するものとし、当社に対し、法的手続き以外には仲裁、照会その他のいかなる請求もできないものとします。また、かかる紛争に関連して、ユーザーの故意または重過失により、当社が第三者への賠償その他の損害（弁護士費用を含みます。）を被った場合、当社はユーザーに対し、当該損害額について求償できるものとします。

第13条（当社による解除）

1. 当社は、ユーザーが次の各号のいずれかひとつにでも該当した場合は、何らの通知・催告をすることなく、本サービスの提供を一時中断し、もしくは利用契約を解除することができるものとします。
 - (1) 本規約のいずれかの条項に違反したとき。
 - (2) 本規約以外の当社との契約につき、ユーザーの責に帰すべき事由により当社から解約されたとき。
 - (3) 当社が、ユーザーに発行したIDまたはパスワードが、ユーザーの帰責事由を問わず、盗用、流出、第三者による無断使用があったと認めたとき。

- (4) 申込書等の記載その他当社に対する申告事項に虚偽の事実があることが判明したとき。
- (5) 支払停止もしくは支払不能となり、または破産、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあったとき。
- (6) 自ら振出し、もしくは引受けた手形または小切手につき、不渡りの処分を受けたとき。
- (7) 差押、仮差押、仮処分、強制執行または競売の申立てがあったとき。
- (8) 租税公課の滞納処分を受けたとき。
- (9) 反社会的勢力との関連が疑われたとき。

第14条（権利義務譲渡の禁止）

本サービスは、当社所定の手続きを経て、ID及びパスワードを取得したユーザーに対してのみ提供するものであり、ユーザーは、利用規約上の地位、利用規約に基づく権利または義務の全部または一部を他に譲渡してはならず、また、当社の許諾なくユーザー以外の第三者に本サービスを譲渡、利用させてはならないものとします。

第15条（準拠法）

本規約の成立、効力、履行及び解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

第16条（協議）

本規約に定めのない事項については、当社とユーザーがお互いに誠意をもって協議し解決を図るものとします。

第17条（合意管轄）

本規約に関する訴訟については、その訴額に応じて、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

【令和5年11月16日】